

●第10回 「古地図コレクション」とは



昔ってどんな地図があったの？昔の地図を簡単に見ることができないかな？

古地図
コレクション

資料名・キーワードで探す

資料名・キーワード 検索

カテゴリーで探す

[このサイトについて](#)

[お問い合わせ](#)

[リンク・利用規約について](#)

[関連リンク](#)



「古地図コレクション」トップページ

インターネットで確認できる「古地図コレクション」があるぞ。
詳しく聞いてみよう。



昔の日本はどういう風景だったのか。町並みは今とどれくらい違うのか。こういうことを教えてくれるのが古地図です。国土地理院では、昔の日本の姿を知るうえで貴重な地理資料である古地図を保管・管理しています。

これらの古地図は、歴史的、文化的にも価値があります。また、学術研究をするうえでも重要な資料です。国土地理院が保管・管理している古地図を誰でも自由に閲覧することができるように国土地理院のホームページで「古地図コレクション」として公開しています。

「古地図コレクション」では、主に江戸時代後期から明治時代初期に作成された古地図を、伊能図、日本図、地方図、国図等の13カテゴリに分類し、名前・大きさ・彩色・作成年・作者・版元等の情報を目録として整理して、古地図の画像といっしょに公開しています。

利用方法は、最初に閲覧したいカテゴリを選んで、その中にある古地図の名前をクリックすると、その古地図の画像や目録、解説文を見ることができます。さらに、一部の古地図については、高精細な古地図の画像を見ることができます。

原本を、たくさんの人に直接見てもらうことは、古地図が汚れたり、破れたりする心配があるため、なかなか難しいのですが、「古地図コレクション」ではそのような心配はありません。

みなさん、興味がありましたら是非、見に来てみませんか。

「古地図コレクション」(<http://kochizu.gsi.go.jp/>)

(地理空間情報部)